

# 表彰に関する規程の運用細則

表彰に関する規程の付則第2項に基づき、運用細則を次のとおり定める。

第1条 規程第3条第2項第1号の規定には、役員及びその他の者にあつては、「永年在任」を選定条件に含むものとし、その基準は次のとおりとする。

(1) 役員の在任期間が通算6年以上であつた者。但し、役員のうち会長及び副会長の職にあつた者並びに部会長又は委員長を兼務した理事で通算4年以上であつた者

(2) 支部における役員在任期間が通算6年以上であつた者

(3) 地区協議会における幹事及び幹事相当職の在任期間が通算6年以上であつた者

(4) 本会の部会員及び委員会委員としての在任期間が通算6年以上であつた者

2 前項における役員等の在任期間は、旧日本樹木医会の経歴を含むものとし、平成4年度から算定する。但し、支部における在任期間は、旧日本樹木医会当時の支部の創立年度から算定するものとする。

第2条 この内規で地区協議会とあるのは、平成4年度から平成13年5月31日までの間については、総支部と読みかえるものとする。

第3条 本会の職員については、第1項同様「永年勤続」を選定条件に含むものとし、通算勤続10年を区切りとして対象者として対象者としてすることができるものとする。

## 付 則

この内規は、平成21年7月1日から施行する。